



知・徳・体の調和のとれた 人間性豊かな、たくましい児童の育成



かしこく

よく考えすすんで学ぶ子

進んで物事に取り組み、よく考え、正しく判断できる子

- 主体的に学習に取り組めるよう「めあて」や「振り返り」を工夫し、学習によって身に付けた力、自己の変容が実感できる授業づくりに努めます。
- 児童一人一人に応じた、きめ細かな指導を実施し、基礎的基本的な知識と技能の習得を目指します。
- タブレットや大型ディスプレイ等情報機器の活用を工夫し、分かる授業・楽しい授業を目指します。
- 高学年を中心とした教科担任制の推進を通して、教材研究の深化を図り、学力の向上を目指します。

ゆたかに

思いやりのある子

奉仕の精神をもち、礼儀正しく、人の気持ちが分かり助け合える子

- 教職員自らが模範を示し、気持ちのよい挨拶や返事、場に応じた正しい言葉遣いが自然にできる子を育てます。
- 道徳教育を通して、友達への思いやりや保護者や地域の方への感謝の気持ちを育てます。
- 「下川淵小のよい子」の指導を通して、基本的生活習慣の定着に努めます。
- 人権教育を基盤とした教育活動を通して、自他の大切さを認め、態度や行動に表すことができる子を育てます。

たくましく

元気にやりぬく子

明るく健康で、粘り強く物事に取り組み、役割を果たせる子

- 体育の授業、休み時間、体育的行事を通して、目標に向かって取り組む喜びや、体を動かす楽しさを実感できる児童を育てます。
- 避難訓練や「下川淵小のよい子」の指導を通して、自分自身の安全について自ら考えられる児童を育てます。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」などの好ましい生活習慣づくりやけが・病気の予防など、家庭と連携して推進します。
- 校内の環境整備、美化教育を推進し、児童の心身の健康に努めます。

◆今年度の重点的な取組

- 多様な考えに触れ、学びを広げ深める児童を育成するための学びの場づくりに取り組みます。(校内研修による授業改善・読書活動の充実)
- 道徳教育・人権教育の充実を図り、互いのよさを認め合う温かな学級・学年・学校づくりを目指します。
- 保護者や地域等との連携を通して、安全教育の充実に努め、心身ともに健康で、自身の安全について考えられる児童を育てます。
- 教職員の多忙化を解消し、児童と向き合うゆとりを確保するため、行事等の見直し・業務の効率化に引き続き取り組みます。



地域とともに、活力ある子供を育てる 下川淵小学校

